

■ 都農町立都農小学校

開催日：令和6年7月12日（金）9時35分～10時20分

受講者：5・6年生 67名

講師：大館 真晴 氏

・ 応募のきっかけ

⇒ 都農小学校の近くには、都農神社という大きな神社があり、子どもたちもお参りに行っていうため、都農町のことについてより子供たちに学んでほしいと思い応募した。



都農神社は出雲大社と同じ「大国主」が祀られており、昔「一の宮」と呼ばれていました。

朝廷から派遣された国司が神々に挨拶するために宮崎県内の神社を訪れる際には、最初に参拝する神社とされており、重要視されてきた歴史があります。



都農町内にある矢研の滝は、神武天皇が東征の際、戦いのために矢じりを研いだと伝えられており、その名前が付けられたとされています。

都農駅の周辺には、古代の馬屋があり、朝廷の行政機関等が設置されるなど、昔から交通の要衝として活用されていました。

・ 児童の感想

⇒ ・ 都農町の歴史について知ることができました。

・ 都農神社が一の宮と呼ばれていることの原因が分かって勉強になりました。